

## 2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名[ 安城市立安城南部小学校 ] 担当教諭名[ 加藤 恵美 ] ( 6年3組 38名 )

交流相手国[ ロシア ]

海外学校名[ Volzhsky Military School ] 担当教諭名[ Irina Ignatova ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	つながろう 世界の仲間たち	70

題 (テーマ)	それぞれの国の自慢
絵に込めたメッセージ	日本の伝統的な服装である着物や、日本の象徴的な花である桜、世界遺産でもある富士山など、代表的なものを描くことで、日本はどんな国なのかを知ってもらいたい。
 	

### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本を知らせるには何を伝えたらよいかを話し合う中で、日本の良さを振り返ることができた。</li> <li>・ロシアの友達に自分のことや学校生活を伝えるために、英語の表現に興味を持つことができた。</li> <li>・ロシアの様子を調べたり、フォーラムを通じて知りすることで、異文化への理解を深めることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォーラム等で子供たちが学校の様子を伝えたが、相手校からの反応があまりなく、交流の深まりを感じることができなかった。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を使用することで、日本以外の国の人ともコミュニケーションをとることができることを実感した。</li> <li>・国によって学校の様子や文化の違いがあることを知った。</li> <li>・離れた国の友達とも心を通わせることができることを知った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだほとんど習っていない英語を使用しての発信は無理なのではないかと思ったが、翻訳サイトなどを利用して子供たちなりに発信することができた。</li> <li>・日本側が先に絵を描くことで自分たちの意図が伝わった喜びを感じることもできた。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	1学期 9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>何を伝えたいかを話し合おう</li> <li>自己紹介をしよう</li> <li>自己紹介カードを作って、フォーラムに載せよう</li> <li>学校の様子をフォーラムで伝えよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれが伝えたいものを理由を添えて活発に話し合った。</li> <li>外国語の授業で学習した表現を使って自己紹介カードを楽しく作った。</li> </ul>	総合34
テーマ学習	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロシアについて調べよう</li> <li>インターネットを使ってロシアについて調べ、紹介し合おう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロシアの自然、食べ物、観光名所等を調べ紹介し合い、日本との違いを感じることができた。</li> </ul>	総合9
構図決定	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画に描くものを決めよう</li> <li>画像検索して、参考になる資料を集めよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合い活動の中で、日本を代表するものを具体的に決め、資料を集め、壁画にする図案を考えた。</li> </ul>	総合9
壁画制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画を描こう</li> <li>年賀状や折り紙も一緒に送ろう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画制作チーム、年賀状作成チーム、プレゼント作成チームに分かれて活動した。</li> </ul>	総合23
鑑賞・振り返り	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画を鑑賞しよう</li> <li>感想を書こう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業式までに間に合わなかったため、フォーラムの写真を見て鑑賞を行った。日本に合わせた構図で、色鮮やかな壁画に仕上がったことを喜んでいった。</li> </ul>	総合2

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	自分の国の自慢は何なのか、何度も話し合うことができた。
異文化の理解	A	3	インターネットで調べることはできたが、相手校からの発信が少なかった。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	伝えたい内容を翻訳サイトなどを利用して、英語の文章にすることができた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	インターネットで調べたことをクラスみんなに紹介したり、学校の様子をフォーラムで伝えたりすることができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	3	フォーラムでの発信も一方通行で終わってしまった。もう少し交流を深めたかった。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	壁画やプレゼント作成にあたって、クラスで分担し進めることができた。相手校もこちらの意図をくんだ壁画を仕上げてくれた。
学習を追究する意欲	B	2	海外の学校が相手のため、子どもの自由度が低く、時期や活動内容は教師主導となってしまった。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	4	描きたいものや構図、色合いなども子ども同士で話し合い、決めていくことができた。
作品を鑑賞する力	B	3	実物の鑑賞をする時間が取れなかったため、受ける印象が薄かった。鑑賞する力の個人差が大きかった。